

プレス公表（運転保守状況）

発生日	2024年2月16日／2024年5月30日		
号機	6	件名	廃棄物処理建屋（管理区域）における水たまりの発見について（区分：Ⅲ）

【事象の発生】

2024年5月29日午後0時00分頃、協力企業社員が廃棄物処理建屋地下2階の建屋間連絡通路にて、水たまりがあることを発見しました。現場を調査した結果、水の量は約400リットル（通路幅2m×長さ20m×深さ1cm）であり、その水に放射性物質は含まれておりませんでした。

当該水たまりはそのエリアにとどまっており、他のエリアへの広がりはなく、設備への影響はありません。

なお、本件は、2024年2月16日にお知らせした水たまりの発見と同一箇所での事案となります。（2024年5月30日にお知らせ済み）

【原因】

現場にカメラを設置して連続監視していたところ、建屋境界部から建屋内に水が流入することを確認しました。


建屋境界部は、エキスパンションジョイント※で接合しており、エキスパンションジョイント止水板（ゴム製）の屈曲部が浮いたことでコンクリートとの隙間から流入していると判断しました。

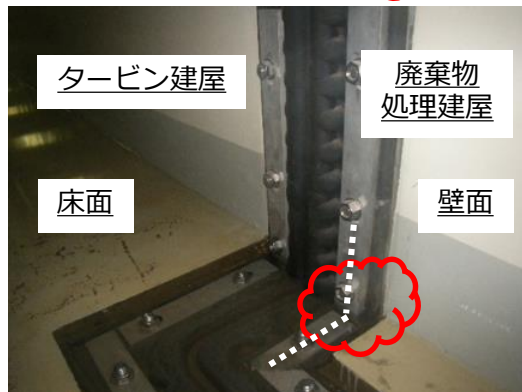
なお、通常の降雨では水たまりが発生していないことから、地下水の排水が間に合わないほどの豪雨により、建屋周辺の地下水位が一時的に急上昇したことで、建屋内の水たまりに繋がったと推定しました。

※異なる建屋と建屋の間には、構造体に地震の衝撃を伝達しないよう10cmの空間が設けられており、その継ぎ目のこと。

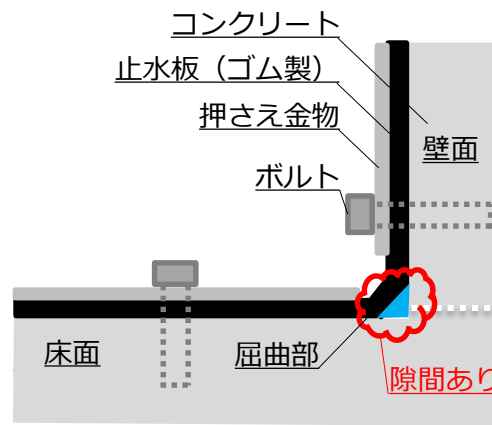
【対策】

エキスパンションジョイントの補修を実施するとともに、念のため排水ピットに繋がる集水管の点検も実施します。集水管に詰まりが確認された場合は清掃することで排水機能の改善も図ってまいります。

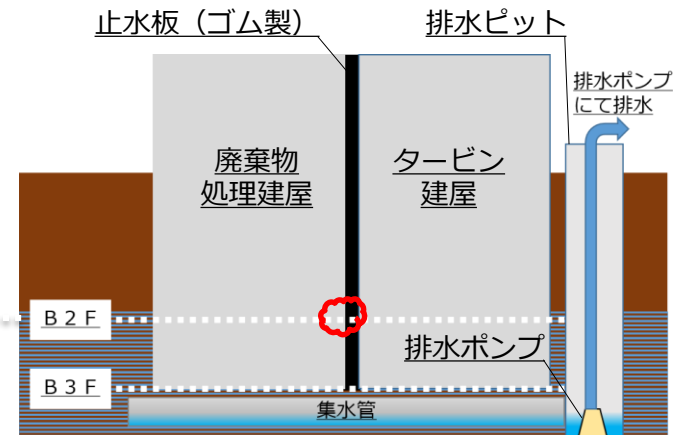
流入推定箇所マーク：



＜エキスパンションジョイント写真＞



＜左図破線部一断面イメージ＞



＜建屋断面イメージ＞

プレス公表（運転保守状況）

発生日

2024年9月13日

号機

-

件名

廃棄物処理建屋（非管理区域）におけるけが人の発生について（区分：Ⅲ）

【事象の発生】

2024年9月12日午後4時40分頃、6/7号機廃棄物処理建屋地下3階（非管理区域において、協力企業作業員が空調機用冷凍機の点検用機材を持ち上げる際に、腰痛を訴え、自立歩行が困難な状態となったため、業務車にて医療機関へ搬送しました。

【対応状況】

病院で診察の結果、「急性腰痛症」と診断されました。

今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。

（2024年9月13日にお知らせ済み）

②

プレス公表（運転保守状況）

発生日

2024年10月7日

号機

-

件名

荒浜高台エリアにおけるけが人の発生について（区分：Ⅲ）

【事象の発生】

2024年10月4日午前0時05分頃、大湊屋外エリアにおいて、掘削作業に従事していた協力企業作業員が、濡れた地面で足を滑らせ手をついた際に、左手首の内側を切創（約2～3 cm程度）したため、業務車にて医療機関へ搬送しました。

【対応状況】

病院で診察の結果、「左手関節部切創」と診断されました。

今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。

（2024年10月7日にお知らせ済み）

③

【参考】プレス公表 継続対応件名リスト

号機	6	件名	中央制御室換気空調系給気エアフィルタ破損について（区分：Ⅲ）	発生日	2023年8月8日
----	---	----	--------------------------------	-----	-----------

不適合情報

2024年9月13日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉補機冷却中間ループ系熱交換器(B)貝殻除去装置のブロー弁が、閉状態で固着していることを確認した。当該ブロー弁を点検・修理。	2024/09/06	
2	2号機	中央制御室の空調切替(B→A)を行ったところ、換気空調補機非常用冷却水系冷凍機(B)に潤滑油差圧低の警報が発生し、自動停止したことを確認した。調査の結果、潤滑油差圧計の不具合と推定。当該差圧計を点検・修理。	2024/09/05	
3	4号機	中央制御室において、監視用テレビモニタ装置(B)の映像不良(画面のちらつき)を確認した。液晶ディスプレイの不具合と推定。当該事象の原因を調査し修理。なお、監視用テレビモニタ装置(A)に異常はなく、監視に影響なし。	2024/09/06	
4	5号機	取水口除塵装置用門型クレーンの検査において、主巻フックブロックシーブ(4枚)に発錆・摩耗およびケーブルリールガイドローラーに変形を確認した。当該ブロックシーブおよびガイドローラーを交換。	2024/08/09	
5	5号機	主変圧器(No. 2)本体用吸湿呼吸器(シリカゲル容器)が破損していることを確認した。当該呼吸器を交換。	2024/09/07	
6	6号機	中央制御室において、火災監視システム(火災検知器と監視カメラとの連動システム)に、原子炉建屋東側制御棒水圧制御ユニット室の映像が表示されていないことを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2024/09/05	
7	その他	2019年3月に入れ替えを行った精密検査用内部被ばく測定装置に、管理が必要なフロンガスが使用されており、定期簡易点検が行われていなかったことを確認した。当該事象を長岡地域振興局に報告済み。なお、日常点検では装置に問題がなかったことを確認済み。当該装置をフロン管理システムに登録し、法令に基づく管理を実施。	2024/09/09	

不適合情報

2024年9月17日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	荒浜側補助建屋冷凍機(A)が負荷状況に応じて起動・停止すべきところ、警報の発報もなく停止状態が継続していることを確認した。油ポンプ残留運転タイマーの動作不良により再起動しなかったものと推定。当該タイマーを交換。	2024/09/05	
2	1号機	500kVおよび154kV送電線碍子洗浄ポンプ戻り弁(B)点検において、電動弁制御回路用スペースヒーターの抵抗測定値が無限大であることを確認した。ヒーター内部の故障および断線と推定。当該ヒーターを交換。	2024/09/09	
3	7号機	蓄電池内蔵型照明装置の点検において、蓄電池の内部抵抗値が管理値を逸脱していることを確認した。当該照明装置を予備品と交換し復旧済み。	2024/09/09	
4	その他	雑固体廃棄物焼却前の分別状況確認において、難燃性廃棄物に不燃物(塩ビ製テープ)が混在していることを確認した。当該廃棄物(不燃物)を除去し焼却。当該事象の原因を調査し、再発防止対策を徹底。	2024/09/09	
5	その他	雑固体廃棄物焼却前の分別状況確認において、難燃性廃棄物であるものの、種類別(雑難燃類:革手袋、難燃シート類:難燃シート)に分別されていないことを確認した。当該廃棄物を分別し焼却。当該事象の原因を調査し、再発防止対策を徹底。	2024/09/09	

不適合情報

2024年9月18日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 11件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	中央制御室防災監視盤に、タービン建屋1階(管理区域)連絡通路の感知器異常警報の発生を確認した。直ちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/09/11	
2	6号機	燃料取替機耐震強化工事の燃料把握機復旧において、グラッブル部の組み立て寸法が設計寸法と相違(約2mm)していることを確認した。グラッブル部の芯ずれと推定。当該事象の原因を調査。	2024/09/11	
3	7号機	タービン建屋地下2階(管理区域) 低圧ドレンポンプ室西側壁面に、地下水の染み出し跡および側溝に水溜り(約100cc、汚染なし)があることを確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を修理。	2024/09/11	
4	7号機	廃棄物処理建屋地下3階(非管理区域)で換気空調補機常用冷却水系冷凍機の点検作業に従事していた協力企業作業員が、点検用機材を持ち上げる際に腰痛を訴え自立歩行が困難になったことから業務車にて病院へ搬送。診察の結果、急性腰痛症と診断された。当該事象を関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止を徹底。 【2024年9月13日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2024/20240913p.pdf	2024/09/12	
5	7号機	新規制基準対応で設置された原子炉建屋1階(非管理区域)非常用ディーゼル発電機(A、B、C)室、非常用ディーゼル発電機(A、B、C)ディタンク室、コントロール建屋1階(非管理区域)再循環送風機・フィルタ室、6/7号機計測制御電源盤(B)送・排風機室、プロセス計算機トレイ・ダクト室(4区画)、2階(非管理区域)中央制御室送・排風機室、地下1階(非管理区域)計測制御電源盤(C)送・排風機室、地下中2階(非管理区域)バッテリー室の感知器が、感知機能を喪失している可能性があることを確認した。当該エリアでの火気作業を禁止。当該事象の原因を調査し対応策を検討。なお、他の感知器による代替監視措置により火災監視に影響なし。	2024/09/13	
6	その他	代替熱交換器コンテナ積込車両(リーチスタッカー2号車)下部に、油の滴下(約100cc)を確認した。受けパン設置済み。吸着マットにて拭き取りおよび中和剤を散布して処理済み。漏えい箇所を特定し修理。なお、構外(港湾)への流出のないことを確認済み。	2024/09/10	
7	その他	荒浜焼却炉建屋排気筒放射線モニタリテウムサンプリング装置(B)に、圧力異常の警報が発生し停止したことを確認した。サンプリング装置(A)に切り替え。当該事象の原因を調査し修理。	2024/09/10	
8	その他	雑固体廃棄物焼却前の分別状況確認において、難燃性廃棄物に不燃物(塩ビ製保温材)が混在していることを確認した。当該廃棄物(不燃物)を除去し焼却。当該事象の原因を調査し、再発防止対策を徹底。	2024/09/09	
9	その他	雑固体廃棄物焼却前の分別状況確認において、難燃性廃棄物に可燃物(ウエス、テープ芯、紙など)が混在していることを確認した。当該廃棄物(可燃物)を除去し焼却。当該事象の原因を調査し、再発防止対策を徹底。	2024/09/09	
10	その他	No. 2保全倉庫の収納状況確認において、ケーブルドラムが窓に接近して保管されていることを確認した。火災発生時の消火活動に影響が懸念されることから、保管場所を変更して改善済み。	2024/08/02	
11	その他	精密検査用内部被ばく測定装置検出部の冷却不良により、測定装置を起動できないことを確認した。当該装置の使用を禁止。当該事象の原因を調査し修理。なお、代替測定装置が3台あることから、内部被ばく測定に影響なし。	2024/09/12	

不適合情報

2024年9月19日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	コントロール建屋(管理区域)南西側階段に、誘導灯(2箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/09/13	
2	4号機	中央制御室防災監視盤に、原子炉建屋地下5階(管理区域)原子炉隔離時冷却系ポンプ・タービン室の感知器異常の警報発生を確認した。ただちに現場を確認し炎や煙のないことを確認済み。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/09/13	

不適合情報

2024年9月24日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 16件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	6号機500kVケーブル(電カケーブル)監視温度記録計に、表示パネル押さえ部の破損および印字不良を確認した。当該記録計を点検。	2024/09/15	
2	1号機	中央制御室において、業務機械化伝送回路(OO)に、通信障害警報の発生を確認した。伝送モデム電源アダプターの接触不良と推定。当該事象の原因を調査し修理。なお、他の回路(O1)は正常で通信機能に影響なし。	2024/09/11	
3	1号機	原子炉建屋(管理区域)北東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/09/17	
4	2号機	中央制御室において、制御棒駆動機構温度高/記録装置故障警報が発生し、温度記録装置の画面が表示されないことを確認した。画面コントローラーの不具合と推定。当該コントローラーを交換。	2024/09/14	
5	3号機	タービン建屋(管理区域)北東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/09/19	
6	5号機	純水補給水系の原子炉建屋補給水積算流量計に、動作不良を確認した。当該流量計を点検・修理。	2024/09/18	
7	6号機	中央制御室において、原子炉建屋最上階(管理区域)の監視用テレビモニタ装置(No. 8)に映像不良(画面のちらつき)を確認した。カメラの不具合と推定。当該事象の原因を調査し修理。	2024/09/18	
8	6号機	中央制御室において、タービン/発電機系制御装置軽故障警報の発生/解除を確認した。多重伝送盤内の電源基板の異常と推定。当該事象の原因を調査し修理。	2024/09/18	
9	7号機	電解鉄イオン注入系の原子炉補機冷却水系・タービン補機冷却水系供給弁に、微量なシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	2024/09/10	
10	7号機	中央制御室において、再循環流量制御系軽故障警報の発生を確認した。制御盤内の基板の異常と推定。当該事象の原因を調査し修理。	2024/09/18	
11	その他	水処理設備小容量電源盤室の空調設備室内機に、故障表示の点灯を確認した。当該室内機を交換。	2024/09/14	
12	その他	雑固体廃棄物焼却前の分別状況確認において、難燃性廃棄物に不燃物(塩ビ製テープ)が混在していることを確認した。当該廃棄物(不燃物)を除去し焼却。当該事象の原因を調査し、再発防止対策を徹底。	2024/09/09	
13	その他	雑固体廃棄物焼却前の分別状況確認において、難燃性廃棄物に不燃物(塩ビ製ホース)が混在していることを確認した。当該廃棄物(不燃物)を除去し焼却。当該事象の原因を調査し、再発防止対策を徹底。	2024/09/09	
14	その他	雑固体廃棄物焼却前の分別状況確認において、難燃性廃棄物に油付着廃棄物(油付きウエス)が混在していることを確認した。当該廃棄物(油付きウエス)を除去し焼却。当該事象の原因を調査し、再発防止対策を徹底。	2024/09/09	
15	その他	大湊側焼却設備窒素ガス減圧弁の一次側圧力計が、固着状態であることを確認した。当該圧力計を交換。	2024/09/13	
16	その他	可搬型窒素供給装置(3号車)のエンジンを始動できないことを確認した。セルモーターの不具合と推定。当該装置を点検・修理。	2024/09/19	

不適合情報

2024年9月25日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	中央制御室防災監視盤に、雑固体廃棄物焼却設備建屋地下1階(管理区域)雑固体置場の感知器異常の警報が発生/解除したことを確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。湿気による誤動作と推定。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/09/19	
2	3号機	タービン建屋1階(管理区域)東側天井から雨水の浸入および床面に水溜まり(約1リットル、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。当該箇所を修理。	2024/09/19	
3	3号機	中央制御室防災監視盤に、原子炉建屋付属棟地下中4階(管理区域)高電導度廃液系バルブ室通路の感知器異常の警報が発生/解除したことを確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。感知器の誤動作と推定。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/09/20	
4	6号機	非常用ディーゼル発電機A系軽油タンク(屋外)北側の、給油配管入口弁のハンドル上部ナットが腐食により破損および銘板が腐食していることを確認した。当該ナットおよび銘板を修理。	2024/09/09	
5	6号機	コントロール建屋地下1階(非管理区域)原子炉建屋連絡トレンチ天井から、地下水と思われる水の滴下を確認した。受けパン設置済み。当該箇所を修理。	2024/09/17	
6	6号機	中央制御室において、新地震計監視画面に接続不良の警報が表示されていることを確認した。データ伝送光モデムの不具合と推定。当該モデムを交換。	2024/09/18	
7	7号機	原子炉格納容器内(管理区域)主蒸気逃し安全弁用チェーンブロックの点検において、チェーンの変形による動作不良を確認した。当該チェーンブロックを交換。	2024/09/19	
8	その他	固体廃棄物処理作業後の洗浄作業において、洗浄水排出弁異常の警報が発生し、空気作動弁(モルタル供給弁、洗浄水排出弁)が動作しなくなったことを確認した。調査の結果、吐出配管のモルタル詰まりによるものと判明。当該配管を清掃。	2024/09/16	

不適合情報

2024年10月1日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 18件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	非常用ディーゼル発電機(B)周辺に、綿状の物質が散乱していることを確認した。調査の結果、過給機周辺の保温材(ロックウール)がカバーの隙間から落下していたことが判明。カバーの隙間を不燃テープで仮閉塞。当該保温材を交換。	2024/09/20	
2	3号機	非放射性スチームドレン移送系収集タンクの切り替え(A→B)において、入口第二弁表示が全開にならず中間開となっていることを確認した。調査の結果、弁開閉位置検出スイッチ動作レバーの折損による動作不良と判明。当該スイッチ動作レバーを交換。	2024/09/20	
3	4号機	復水器連続洗浄装置制御盤室に天井から雨漏れ(4箇所)の発生を確認した。屋根コーキングの劣化と推定。当該箇所を修理。	2024/09/21	
4	5号機	原子炉建屋付属棟地下中3階(管理区域)濃縮廃液系濃縮廃液タンク(B)の垂直梯子背かご補強バーが破断していることを確認した。当該バーを修理。	2024/09/19	
5	5号機	タービン建屋(管理区域)西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/09/20	
6	5号機	大湊側焼却建屋(非管理区域)北東側階段に、誘導灯(3箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/09/23	
7	5号機	タービン建屋低電導度廃液系排水槽ビット(B)の、漏えい検出用液位スイッチ電源ランプが消灯していることを確認した。液位スイッチ内部の制御回路の不良と推定。液位スイッチを点検・交換。	2024/09/23	
8	5号機	中央制御室において、プロセス放射線モニタ異常の警報が発生し、外部へのデータ伝送が停止したことを確認した。データ伝送を切り替え(A→B)、データ指示の復帰を確認。調査の結果、排気筒モニタおよび非常用ガス処理系モニタのデータ伝送回路、電源装置の不具合と推定。当該回路および電源装置を点検・修理。なお、伝送停止中も監視は継続しており、測定値に異常のなかったことを確認済み。	2024/09/24	
9	5号機	放射性廃棄物処理設備中和装置苛性ソーダ注入ポンプ(B)逃がし弁点検の漏えい確認検査において、シートパスを確認した。当該逃がし弁を交換。	2024/09/26	
10	5号機	大湊側焼却建屋(管理区域)南東側階段に、誘導灯(2箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/09/26	
11	6号機	原子炉建屋1階(管理区域)南側通路床面配管貫通部のはつり作業において、モルタル内に古いタバコの吸い殻を発見した。タバコを回収済み。当該事象および管理区域へのタバコの持ち込み禁止を周知。	2024/09/25	
12	6号機	コントロール建屋(非管理区域)西側階段に、誘導灯(2箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/09/27	
13	7号機	非常用ディーゼル発電機(A)軽油タンクの堰超え階段に腐食を確認した。当該階段を修理。	2024/09/19	
14	7号機	使用済燃料貯蔵プール可搬型スプレイヘッド取付箇所(南側)の確認において、委託仕様書の取付箇所が実際の取付箇所と相違していることを確認した。工事担当者間の確認不足と推定。スプレイ検査有効性への影響評価記録を作成し保管。なお、使用前事業者検査で代替注水系が動作可能なことを確認済みのため検査結果に影響はなく、外観点検でも異常がないことから使用済燃料プールの冷却などの設備として問題なし。	2024/09/24	
15	その他	雑固体廃棄物焼却前の分別状況確認において、難燃シート廃棄物に焼却炉に有害な塩ビテープ、ゴム類が混在していることを確認した。当該廃棄物を除去し焼却。当該事象の原因を調査し、再発防止対策を徹底。	2024/09/09	

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
16	その他	水処理設備ろ過水タンクのNo. 6給水ポンプ吐出圧力計が、ポンプが全停中にもかかわらず指示表示されていることを確認した。圧力計内部の不具合と推定。当該圧力計を交換。	2024/09/24	
17	その他	固体廃棄物貯蔵庫排水ポンプ盤に、故障ランプの点灯を確認した。当該事象の原因を調査し対応策を検討。	2024/09/24	
18	その他	荒浜側焼却設備の焼却炉パージ空気供給弁を全開しても、下流の焼却炉冷却用配管から圧縮空気が排出されないことを確認した。焼却炉パージ空気供給弁前後の配管の閉塞と推定。当該供給弁および配管を点検・清掃。	2024/09/24	

不適合情報

2024年10月2日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	原子炉建屋(管理区域)北西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/09/28	
2	その他	構内監視カメラ架台および配線接続箱に、腐食を確認した。補修方法および補修時期を検討。	2024/07/30	
3	その他	無線局舎ケーブルトレイおよび接地端子箱に、腐食を確認した。当該設備を修理。	2024/07/30	
4	その他	事務本館警備室の設備監視盤用無停電電源装置入替作業完了後に監視装置を起動したところ、警報表示画面の一部に異常が発生したことを確認した。監視装置の不具合と推定。当該監視装置を点検・修理。なお、復旧までの間は巡視による監視を実施。	2024/09/27	

不適合情報

2024年10月3日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	新新潟1L碍子洗浄ガス絶縁開閉装置油ブッシング(電路上の絶縁体)用手動入口弁の、弁ハンドルおよび弁棒付け根部に錆の発生および弁の動作不良を確認した。当該弁を点検・修理。	2024/10/01	
2	2号機	タービン補機冷却海水系ポンプ(C)点検後の試運転において、電動機の電流値が定格値を逸脱していることを確認した。試運転後ポンプを(A)に切り替え。当該事象の原因を調査し対応策を検討。	2024/09/30	
3	2号機	タービン建屋排気処理装置(A)(B)(C)の排気フィルタに、破れ・微小な裂けを確認した。フィルタ全数を交換。	2024/09/30	
4	3号機	タービン建屋排気処理装置(A)(B)(C)の排気フィルタに、破れ・微小な裂けを確認した。フィルタ全数を交換。	2024/09/30	
5	4号機	タービン建屋排気処理装置(A)(B)(C)の排気フィルタに、膨れ・微小な裂けを確認した。フィルタ全数を交換。	2024/09/30	
6	4号機	平均出力領域モニタ(D)高圧電源装置に電圧異常の警報が発生し、B系平均出力領域モニタが動作しなくなったことを確認した。平均出力領域モニタ(D)のデータを除外し警報を停止。当該電源装置を修理。なお、プラント停止中のためモニタ動作停止による影響なし。	2024/09/29	
7	6号機	換気空調補機常用冷却水系冷凍機(D)を停止しても、冷水出口流量計の指示値が0(ゼロ)にならないことを確認した。流量計指針の固着と推定。当該流量計を点検・修理。	2024/10/01	

不適合情報

2024年10月4日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	コントロール建屋地下1階(管理区域)北東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/09/28	
2	5号機	中央制御室において、エリア放射線モニタ記録計(CH15~CH28)に、印字不良を確認した。調査の結果、印字機構の破損と判明。当該記録計を交換。なお、測定に異常はなく、他の計器で指示値の確認および記録を行っていることから、監視に影響なし。	2024/09/21	
3	5号機	放射性廃棄物処理設備制御室において、多重伝送現場盤異常の警報の発生を確認した。調査の結果、多重伝送現場盤電源ユニットの不具合と推定。当該電源ユニットを交換。	2024/10/01	
4	7号機	タービン建屋1階(非管理区域)密封油装置室の密封油真空ポンプ(B)軸封部に、油滲みを確認した。受けパン設置済み。当該ポンプを点検・修理。	2024/10/02	
5	その他	荒浜側補助ボイラー給水タンクへの補給水積算計指示値が、最低補給水量を下回っている日があることを確認した。調査の結果、給水タンク(B)水位調整弁に積算計がカウントしない微量なシートパスが発生しているものと推定。当該調整弁を点検・修理。	2024/09/30	
6	その他	荒浜高台ヤードのホース展張車に、プレーキオイル配管からの油の漏えい(約10cc)を確認した。展張車の使用を禁止。受けパン設置済み。吸着マットによる拭き取りおよび中和剤を散布し処理済み。当該展張車を点検・修理。なお、構外(港湾)への流出がないことを確認済み。	2024/10/02	

不適合情報

2024年10月7日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	新新潟幹線1Lガス絶縁開閉装置碍子洗浄弁の開閉試験において、ハンドル台座ボルト(4本のうち2本)が腐食により折損していることを確認した。当該ボルト全数を交換して復旧済み。	2024/10/02	
2	6号機	排気筒の主排気ダクト接続部および周辺設備(点検口、階段、サポート、電線管、電線管接続箱)に、腐食を確認した。当該箇所を修理。	2024/09/26	

不適合情報

2024年10月8日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	5号機	放射性廃棄物処理設備制御室において、高電導度廃液系中和装置硫酸注入ポンプ(A)の注入量指示値が、変動を繰り返していることを確認した。当該事象の原因を調査し、対応策を検討。	2024/09/02	
2	6号機	放射性廃棄物処理設備点検後の確認運転において、タンクベントフィルタ電気ヒーター(A)温度高警報の発生を確認した。電気ヒーターを(B)に切り替え。温度スイッチの劣化による動作不良と推定。当該温度スイッチを交換。	2024/09/27	
3	6号機	大湊屋外エリアで掘削作業に従事していた協力企業作業員が、濡れた地面で足を滑らせ手をついた際に左手首の内側を切創(約2~3cm程度)したため業務車にて医療機関へ搬送。診察の結果、左手関節部切創と診断された。当該事象を関係者に周知し注意喚起。 【2024年10月7日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/press/pdf/2024/20241007p.pdf	2024/10/04	
4	6号機	温度検出器本格点検の計器校正において、圧力抑制プールに投入していた比較用の温度計を引き上げていたところ、検出部が引っかかってケーブルが切断し、圧力抑制プール内に落下したことを確認した。非常用炉心冷却系の吸込配管を閉塞することがないことを確認済み。当該検出部の落下状況を確認し回収。	2024/10/04	

核物質防護に関する不適合情報

2024年9月17日(火)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	監視カメラの映像が、映らないことを確認した。 調査の結果、点検作業中に誤って当該カメラ電源スイッチに触れ電源供給が停止したことから、電源スイッチを入れなおし正常な状態に復旧した。また本事象を関係者に周知し、今後の誤接触防止を図った。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2024/7/29	

- 4. 公表区分その他 0件

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

核物質防護に関する不適合情報

2024年9月24日(火)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 2件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	監視カメラの洗浄機能が、正常に動作しないことを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2024/5/26	
2	監視モニターの映像切替が、正常に動作しないことを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面に異常はなく再現性もなかったことから、一過性の不具合と判断した。	2024/8/27	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

核物質防護に関する不適合情報

2024年9月30日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	侵入検知器が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を復旧し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2024/9/5	

- 4. 公表区分その他 4件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	社員見張人の巡視業務において、マニュアルでは複数のチェックシートの携行を定めていたが、一部携行せずに実施していたことを確認した。 調査の結果、当該チェックシートは巡視時に携行する必要性がない内容であったことから、マニュアルを改定し、関係者へ周知した。 なお、実際に巡視すべき事項は実施できていた。	2024/2/13	
2	監視カメラの映像が、一部乱れることを確認した。 監視機能は維持。 その後、原因調査中に自然復旧し、設備面に異常はなく再現性もなかったことから、一過性の不具合と判断した。	2024/5/16	
3	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作を繰り返すことを確認した。 侵入検知機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を調整し、正常な状態に復旧した。	2024/7/21	
4	監視用の照明が、正常に点灯しないことを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/8/31	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
 このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

核物質防護に関する不適合情報

2024年10月7日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

1. 公表区分Ⅰ 0件

2. 公表区分Ⅱ 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	<p>〈事象概要〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2024年7月28日(日)、柏崎刈羽原子力発電所4号機熱交換器建屋において「大型破壊工具保管場所確認リスト※」に記載のないポンペ2本(以下「当該ポンペ」)をパトロール中の委託警備員Aが発見した。 ※ 妨害破壊行為に使用される可能性がある物品を、周辺防護区域内に保管・管理するためのリスト。 ・状況を確認したところ、当該ポンペは周辺防護区域内へ持ち込む際、セキュリティ上の持込申請・許可が必要な物品であったが、2024年6月27日(木)、申請がされずに周辺防護区域境界(車両ゲート)、防護区域境界(防護扉)の荷物点検を通過していたことが確認された。なお当該ポンペは、建屋内への仮置きについて保全部に許可を受けていた。 <p>〈直接原因〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・持込者は、立入制限区域へ持ち込む際は当該ポンペが申請対象外の物品であったため、周辺防護区域へ持ち込む際も申請は不要と誤認していた。 ・荷物点検を実施した委託警備員Bは、周辺防護区域内へ入域するための車両通行証に 持込許可物品として爆発性のないポンペが記載されていたため、当該ポンペは持ち込みが許可されたポンペであると誤認した。 ・周辺防護区域境界(車両ゲート)と防護区域境界(防護扉)ともに委託警備員Bが点検を行ったため、防護区域境界(防護扉)でも気付くことができなかった。 <p>〈背後要因〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・立入制限区域と周辺防護区域で申請対象が異なっていたことや、持込物品の申請書類が複数あったために、持込者や警備員が判断を誤りやすい状況にあった。 <p>〈対策〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周辺防護区域内へ持ち込まれるポンペの全数点検のほか、警備会社の手順に対し、防護区域の車両点検を周辺防護区域とは別の警備員が行うなど運用の見直しを実施した。 ・今後、対象物品に関する立入制限区域と周辺防護区域以降の持込申請書類の統一、車両通行証の持込許可物品記載の削除など、持込者および警備員が判断しやすい表記への修正を実施する。 <p>【2024年10月9日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/press/release/2024/pdf4/241009j0101.pdf</p>	2024/7/28	

3. 公表区分Ⅲ 5件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	<p>核物質防護上の扉を開放した際に、監視カメラの画角から監視すべき扉が外れていることを確認した。調査の結果、カメラ追設時に画角設定が変更されていたことから、再度設定を変更し正常な状態に復旧した。なお、当該扉は別の監視カメラには映っており、監視機能は維持できていた。</p>	2023/7/26	
2	<p>侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。調査の結果、補修作業中に、誤って当該検知器の電源を停止させ、警報発生につながったことから、補修作業を中断し正常な状態に復旧した。また、作業手順を見直すとともに、関係者へ注意喚起を実施した。なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。</p>	2024/4/26	
3	<p>核物質防護上の扉が、正常に動作しないことを確認した。障壁機能は維持。調査の結果、施工不良によるものであったことから、不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。</p>	2024/5/24	
4	<p>核物質防護上の設備の鍵について、マニュアルに定めた通りの施錠管理ができていなかったことを確認したことから、マニュアルに従った鍵の管理をするよう、周知徹底した。なお、鍵の無断使用や紛失はなかった。</p>	2024/7/11	
5	<p>防護区域境界の点検で、警備員が未許可のスマートフォンを発見した。調査の結果、当社社員が入域をする際に空調服ポケットにスマートフォンがあることを失念していたこと、周辺防護区域境界で点検した警備員は、スマートフォンが空調服バッテリーと重なって同じポケットに入っていたため発見できなかったことを確認した。対策として、空調服のバッテリーを取り外して、点検を受ける運用に変更した。また、所員および協力企業作業員へ運用変更の周知と注意喚起を行った。</p>	2024/9/13	

4. 公表区分その他 4件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	監視カメラの映像が、一部乱れることを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2022/4/29	
2	核物質防護上の扉が、正常に動作しないことを確認した。 障壁機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を調整し、正常な状態に復旧した。	2024/5/16	
3	核物質防護検査において、登録窓口の執務室出入り口の施錠に関して気付き事項があげられたため、日中も窓口の扉を常時施錠管理する運用に変更した。	2024/7/21	
4	核物質防護検査において、鍵の管理台帳と実態に齟齬があると気付き事項があげられた。 調査の結果、更新した鍵管理台帳の中央制御室への配布を失念していたことが判明したため、速やかに更新した鍵管理台帳を中央制御室へ配布した。 配布の徹底を再度周知するとともに、管理台帳と実物との突合せ確認を定期的実施するようガイドを改訂した。	2024/8/31	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX(2024年10月)

2024年10月10日

① 発電所運転状況

プラント名	現在の 運転(発電)状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況												補足説明
			11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
1号機 110万kW (1985.9.18運開)	停止中 第16回定期検査中 定検停止期間:2011.8.6~	第15回 2007.5.4 ~ 2010.8.4 停止期間 2007.5.4 ~ 2010.6.6 (1130日) (原子炉起動2010.5.31)	第16回定検による停止												<燃料の管理> ○ 燃料は、現在、1~7号機の使用済燃料プールで保管し、安定冷却を継続中。 ○ プール水温は、管理上の上限値(65℃)を超えないように管理しており、仮に冷却が停止したとしても、4日以上は管理上の上限値に達しないものと評価しています。
2号機 110万kW (1990.9.28運開)	停止中 第12回定期検査中 定検停止期間:2007.2.19~	第11回 2005.9.3 ~ 2006.5.9 停止期間 2005.9.3 ~ 2005.12.25 (114日) (原子炉起動2005.12.22)	第12回定検による停止												
3号機 110万kW (1993.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2007.9.19~	第9回 2006.5.12 ~ 2006.9.15 停止期間 2006.5.12 ~ 2006.7.27 (77日) (原子炉起動2006.7.24)	第10回定検による停止												
4号機 110万kW (1994.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2008.2.11~	第9回 2006.4.9 ~ 2007.1.11 停止期間 2006.4.9 ~ 2006.12.14 (250日) (原子炉起動2006.12.11)	第10回定検による停止												
5号機 110万kW (1990.4.10運開)	停止中 第13回定期検査中 定検停止期間:2012.1.25~	第12回 2006.11.24 ~ 2011.2.18 停止期間 2006.11.24 ~ 2010.11.25 (1463日) (原子炉起動2010.11.18)	第13回定検による停止												
6号機 135.6万kW (1996.11.7運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2012.3.26~	第9回 2010.10.31 ~ 2011.3.9 停止期間 2010.10.31 ~ 2011.1.26 (88日) (原子炉起動2011.1.23)	第10回定検による停止												
7号機 135.6万kW (1997.7.2運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2011.8.23~	第9回 2010.4.18 ~ 2010.7.23 停止期間 2010.4.18 ~ 2010.6.28 (72日) (原子炉起動2010.6.26)	第10回定検による停止												

※プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」

② 発電所設備利用率(%)

(9月末現在)

9月	0.0%
2024年度累計	0.0%
運転開始後累計	38.3%

③ 発電所発電電力量(万kWh)

(9月末現在)

9月	0
2024年度累計	0
運転開始後累計	87,487,412

④ ドラム缶発生量(本)

(9月末現在)

当月発生本数	113
貯蔵庫累積貯蔵本数	29,021
貯蔵庫保管容量	45,000

⑤ 使用済燃料貯蔵体数(体)

(2024年度第2四半期)

使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	13,683
使用済燃料貯蔵プール管理容量	16,915
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	22,479

⑥ 従業員登録データ(人)

(10月1日現在)

		東京電力	協力企業	比率※1
県内	柏崎市	837	2,279	52%
	刈羽村	73	209	5%
	その他	156	1,220	23%
	小計	1,066	3,708	79%
県外		128	1,143	21%
合計		1,194	4,851	-
		6,045 ※2		100%
協力企業社数(社)		654		

※1 端数処理のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

※2 参考: 10月1日(火)の構内入構者数4,885人

⑧ 今後の主なスケジュール

予定日	内容
10月13日	コミュニケーションブース@とうりんぼオータムフェスタ
10月20日	コミュニケーションブース@勝山地区ふれあいまつり敬老会
10月24日	定例所長会見(予定)
11月14日	定例記者説明会(予定)

⑦ 来客情報(人)

(9月末現在)

	9月	年度累計
地元	856	7,448
県内	551	3,948
県外	982	4,751
国外	18	97
合計	2,407	16,244

インターネットホームページアドレス
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/kk-np/index-j.html

東京電力ホールディングス株式会社
 柏崎刈羽原子力発電所
 広報部
 0257-45-3131(代)